古事記

歌謡各句索引

武田祐吉

青空文庫

歌謡各句索引凡例

一、古事記の全歌謡のすべての句の索引である。一つの歌謡に同一の句が二句以上あるものは、一つだけ出した。

一、「い」と「ゐ」、「え」と「ゑ」、「お」と「を」とは、それぞれ合併した。所在を示す数字は、歌謡の番號によつた。この番號は、本書の書き下し文の各歌謡の終りに記してある。

あ

ああ、しやこしや　一〇
あをかき　三一
あをきみけしを　五
あをによし　五九
あをやまに　二四
あがおほくにぬし　六
あかしてとほれ　八八
あがせのきみは　六三
あかだまは　八
あがはしづまに　六〇
あがみしこに　四三
あがもふいも　九一
あがもふつま　九一
あからをとめを　四四

あきづしまとふ　九八
あきづはやくひ　九八
あぐらにいまし　九八
あぐらゐの　九七
あさあめの　五
あさしのはら　三六
あさずをせ　四〇
あさぢはら　一一二
あさとには　一〇五
あさひの　四　一〇一
あしひきの　七九
あしはらの　二〇
あしふますな　八八
あしよゆくな　三六
あすよりは　一一三
あせを　三〇　一〇五
あそばしし　九九

あそびくる　一〇九
あたねつき　五
あたらすがしめ　六五
あたらすがはら　六五
あぢしきたかひこねのかみぞ　七
あぢまさの　五四
あづさゆみ　九〇
あづさゆみまゆみ　五二
あづまをおへり　一〇一
あなだまはや　七
あはししをとめ　四三
あはししをみな　四三
あはしま　五四
あはふには　一二
あはもよ　六
あはれ　九二
あひおもはずあらむ　六一

あひねのはまの　八八
あひまくらまく　四六
あふみのおきめ　一一三
あふみのうみに　三九
あふやをとめを　七八
あまだむ　八四　八五
あまとぶ　八六
あまはせづかひ　二　三
あむかきつき　九八
あめをおへり　一〇一
あめたちやめむ　八二
あめつつ　一八
あめなるや　七
あめにかける　六九
あめのかぐやま　二八
あやがきの　六
あやに　四　四一

あやにかしこし　一〇一
あゆひのこすず　八三
あらそはず　四七
あらたまの　二九
ありをの　九九
ありかよはせ　二
ありぎぬの　一〇一
ありたたし　二
ありと　九一
ありときかして　二
ありときこして　二
あれこそは　七三
あれはおもへど　二八
あれはすれど　二八
あれはわすれじ　一三
あわゆきの　四　六

い ゐ

いをしなせ　六
いかくるをかを　一〇〇
いがへりこむぞ　八七
いきづきのみや　一〇一
いきらずぞくる　五二
いきらむと　五二
ゐぐひうちが　四五
いくひをうち　九一
いくひには　九一
いくみだけ　九二
いくみだけおひ　九二
いくみはねず　九二
いくよかねつる　二六
いくりに　七五
いざあぎ　三五

いざこども　四四
いざささば　四四
いさよふ　三七
いしきあはむかも　六〇
いしけいしけ　六〇
いしけとりやま　六〇
いしたふや　二　三
いしつついもち　一一
いすくはし　一〇
いせのうみの　一四
いそづたふ　三八
いそのさきおちず　六
いそひをるかも　四三
いたでおはずは　三九
いたなかば　八四
いたにもが　一〇五
いちゐの　四三

いちさかき　一〇
いちぢしま　四三
いちのつかさ　一〇二
いつかしがもと　九三
いづくにいたる　四三
いづくのかに　四三
いづもたけるが　二四
いづもやへがき　一
いでたちて　五四
いとこやの　五
いとらむと　五二
いながらに　三五
いなさのやまの　一五
ゐねてましもの　九四
ゐねてむのちは　八〇
いのちの　三二
いのちは　三

いはかきかねて　七〇
いはたたす　四〇
いはなさむを　四
いはばこそよ　九一
いはひもとほり　一四
いへにもゆかめ　九一
いほちもがも　一〇〇
いまうたばよらし　一一
いまこそは　三
いますけにこね　一五
いまぞくやしき　四五
いまだきかず　七三
いまだとかね　二
いまだとかずて　二
いもをおもひで　五二
いもとのぼれば　七一
いものみこと　五

いもはわすれじ　九
いやをこにして　四五
いやさきだてる　一七
いやさやしきて　二〇
いゆきたがひ　二三
いゆきまもらひ　一五
いよりだたし　一〇五
いよりだたす　一〇五
いらなけく　五二
いりえのはちす　九六
いりをりとも　一一
いりたたずあり　一〇八

う

うゑぐさ　三七
うゑしはじかみ　一二

うかがはく　二三
うかひがとも　一五
うきしあづら　一〇一
うしろでは　四三
うずすまりゐて　一〇三
うずにさせ　三二
うすにたてて　四一
うたきかしこみ　九九
うたたけだに　四三
うただのし　四一
うだの　一〇
うたひつつ　四一
うちしおほね　六二　六四
うちてしやまむ　一一―一四
うちのあそ　七二
うぢのわたりに　五一　五二
うちみる　六

うちやめこせね　二
うちわたす　六四
うつやあられの　八〇
うづらとり　一〇三
うながせる　七
うなかぶし　五
うねびやま　二一　二二
うはなりが　一〇
うべしこそ　七三
うべなうべな　二九
うまらに　四九
うみがは　三七
うみがゆけば　三七
うらこほしけむ　一一一
うらすのとりぞ　三
うるはし　三一
うるはしと　八一

うるはしみおもふ　四七
うれたくも　二

え　ゑ

ええ、しやこしや　一一
えをしまかむ　一七
ゑぐしに　五〇
えのうらばは　一〇一
ゑみさかえきえ　四五

お　を

おいにけるかも　九四
おきつとり　五九
おきべには　五三
おきめくらしも　一一二

おきめもや　一一三
おさかの　一一
をさへひかれど　八
おしてるや　五四
おすひをも　二
おすひのすそに　二八　二九
おそぶらひ　二
をだて　五九
をだてろかも　四三
をだにをすぎて　一一二
おちなづさひ　一〇一
おぢなみこそ　一〇七
おちにきと　八三
おちふらばへ　一〇一
をつのさきなる　三〇
おとたなばたの　七
をとつはたで　一〇六

をとめども　一六
をとめに　一九
をとめの　二　三四　一〇〇
おのがをを　二三
おのごろじま　五四
をにいませば　六
をはなし　六
をはりに　三〇
おひしに　一四
おひだてる　一三　五八　一〇二
おふをよし　一一一
をぶねつららく　五三
おほゐこが　六一
おほゐこがはら　六一
おほをには　九〇
おほをよし　九〇
おほかはらの　三七

おほきみを　八七
おほきみし　六六
おほきみの　一〇八
おほきみろかも　五八
おほさかに　七八
おほさざき　四八
おほたくみ　一〇七
おほまへをまへすくねが　八二
おほまへにまをす　九八
おほみやの　一〇六
おほみやひとは　一〇三
おほむろやに　一一
おみのをとめ　一〇四
おみのこの　一〇八
おもひづまあはれ　九〇
をむろがたけに　九八
をゆきあへ　一〇三

おろすはた　六七

か

かがなべて　二七
かがみをかけ　九一
かがみなす　九一
かきがひに　八八
かきみる　六
かきもとに　一三
かきひくや　七五
かぎろひの　七七
かくのごと　九八
かぐはし　四四
かくもがと　四三
かくよりこね　八二
かけはなく　二

かしがもと　九三
かしのふに　四九
かしはらをとめ　九三
かぜふかむとす　二一
かぜふかむとぞ　二二
かたくとらせ　一〇四
かたりごとも　二―五　一〇一―一〇三
かつがつも　一七
かづきいきづき　四三
かづきせなわ　三九
かづのをみれば　四二
かづらき　五九
かなしけく　五二
かなすきも　一〇〇
かなとかげ　八二
かはのべに　五八
かはのぼり　五八

かぶつく　四三
かみけむひとは　四一
かみけれかも　四一
かみしおほみき　四九
かみしみきに　五〇
かみつせに　九一
かみのごと　四六
かみのみこと　三四
かみのみことは　二
かみのみことや　六
かみのみてもち　九七
かみのみやひと　九五
かみらひともと　一二
かむかぜの　一四
かむほぎ　四〇
かもがと　四三
かもどくしまに　九

からぬを　七五
かりこむと　七二　七三
かりごもの　八一
かりはこむらし　七四
かるをとめ　八五
かるをとめども　八五
かるのをとめ　八四

き

きいりをり　一一
きいりまゐくれ　六四
きざしはとよむ　二
きくや　七二
きこえしかども　四六
きこえむときは　八六
きこしもちをせ　四九

きぬきせましを　三〇
きびひとと　五五
きみをおもひで　五二
きみがゆき　八九
きみがよそひし　八
きみまちがたに　二九
きもむかふ　六一
きれむしばかき　一一〇

く

くちひひく　一三
くさかえの　九六
くさかべの　九二
くぢらさやる　一〇
くしのかみ　四〇
くにをもしのはめ　九一

くにのほもみゆ　四二
くにのまほろば　三一
くにへくだらす　五三
くはしめを　二
くぶつつい　一一
くまがしがはを　三二
くめのこらが　一一　一二　一三
くもゐたちくも　三三
くもたちわたり　二一
くもばなれ　五六
くらはしやまを　七〇
くらはしやまは　七一
くろきみけしを　五
くろざやの　五三

け

けながくなりぬ　八九
けふもかも　一〇三

こ

こをば　二
こきしひゑね　三
こきだひゑね　四
こくはもち　五
ここにおもひで　一〇一
こころをだにか　一〇二
こころをゆらみ　一〇三
こころはもへど　一〇
こしなづむ　一〇
こしのくにに　六二　六四
こしも　五二
こしも　六一
こしよろし　一〇八
五二
三六　三七
二
一〇一
五

こぞこそは　七九
こだかる　一〇二
こちごちの　九二
こちのやまと　六五　八七
ことをこそ　五〇
ことなぐし　七五
ことにつくり
ことの　二　三　四　五　一〇一　一〇二　一〇三
このたけちに　一〇二
こなみが　一〇
ここにかきたれ　四三
このかにや　四三
このとりも　二
このねの　一〇一
このはさやぎぬ　二一
このはさやげる　二二
このまより　一五

このみきを　四一
このみきの　四一
このみきは　四〇
こはだをとめを　四六
こはだをとめは　四七
こはたのみちに　四三
こもたず　六五
こもふさはず　五
こもりくの　九〇　九一
こもりづの　五七
こやるこやりも　九〇
これはふさはず　五

さ

さゐがはよ　二一
さをとりに　五一

さををには　九〇
さがしけど　七一
さがしくもあらず　七一
さがしみと　七〇
さかしめを　二
さかみづくらし　一〇三
さがむのをのに　二五
さぎりにたたむぞ　五
さけつしまみゆ　五四
ささ　四〇　四一
ささがせる　一〇一
さざきとらさね　六九
ささなみぢを　四三
ささはに　八〇
さしけるしらに　四五
さしぶを　五八
さしぶのき　五八

さとびともゆめ　八三
さねさし　二五
さねしさねてば　八一
さねむとは　二八
さのつとり　二
さみなしにあはれ　二四
さやぐがしたに　六
さやさや　四八　七五
さよばひに　二
さわさわに　六四
さわたるくび　二八

し

しがあまり　七五
しがあれば　一一一
しがしたに　五八

しがはなの　五八
しがはの　五八
しぎはさやらず　一〇
しぎわなはる　一〇
しけしきをやに　二〇
ししの　九九
ししふすと　九八
ししまつと　九八
したがたく　一〇四
したたにも　八五
したただみの　一四
したどひに　七九
したなきに　七九
したなきになく　八四
したの　一〇五
したびをわしせ　八九
したよはへつつ　五七

しづえの　一〇一
しづえは　四四　一〇一
しなだゆふ　四三
しはには　四三
しびがはたでに　一〇九
しびつくあまよ　一一一
しびつくしび　一一一
しひしなす　四三
しほせの　一〇九
しほにやき　七五
しまつとり　一五
しまにはぶらば　八七
しまのさきざき　六
しまもみゆ　五四
しまりもとほし　一一〇
しめごろもを　五
しもつえに　一〇一

しもつせに　九一
しらずともいはめ　六二
しらたまの　八
しらにと　二三
しりつとよ　二三
しろきただむき　四　六
しろただむき　六二
しろたへの　九八

す

すゑふゆ　四八
すゑべは　五二　九二
すがたたみ　二〇
すからがしたきの　四八
すきばぬるもの　一〇〇
すくすくと　四三

すくなみかみの　四〇
すげはらといはめ　六五
すすこりが　五〇
すみかたぶけり　一〇六
すみかたぶけれ　一〇七

そ

そがはの　一〇二
そきをりとも　五六
そこにおもひで　五二
そたたき　四　六
そできそなふ　九八
そにどりの　五
そにぬぎうて　五
そねがもと　一二
そねめつなぎて　一二

そのあむを　九八
そのおもひづま　九二
そのこ　三二
そのたかきなる　六一
そのたちはや　三四
そのつづみ　四一
そのなかつにを　四三
そのはなの　一〇二
そめきがしるに　五
そらみつ　七二　七三　九八
そらはゆかず　三六

た

たかきに　一〇
たかさじのを　一六
たがたねろかも　六七

たかひかる　二九　七三　一〇一　一〇二　一〇三
たかみや　五九
たかゆくや　六八　六九
たぎまぢをのる　七八
たくづのの　四　六
たくぶすま　六
たけのねの　一〇一
たこむらに　九八
たしだしに　八〇
たしにはゐねず　九二
たしみだけ　九二
たしみだけおひ　九二
たたかへば　一五
たたきまながり　四　六
たたなづく　三一
たたなめて　一五
ただにあはむと　一九

ただにはのらず　七八
ただにむかへる　三〇
たたみこも　三二　九二
たたみといはめ　八七
たちかあれなむ　六五
たちがをも　二
たちさかゆる　九二
たちそばの　一〇
たちはけましを　三〇
たぢひのに　七六
たづがねの　八六
たつごもも　七六
たてまつらせ　六　一〇二
たてりたてりも　九〇
たにかもよらむ　九五
たの　三五
たのしくもあるか　五五

たふとくありけり　八
たまきはる　七二
たまでさしまき　四六
たまのみすまる　七
たれをしまかむ　一六
たれぞ　九八
たわやかひなを　二八

ち

ちどりましとど　一八
ちばの　四二
ちはやひと　五二
ちはやぶる　五一

つ

つきあまし　九五
つきがえは　一〇一
つきたたなむよ　二九
つきたちにけり　二九
つぎねふ　六二　六四
つぎねふや　五八　五九
つきはきへゆく　二九
つくはをすぎて　二六
つくやたまがき　九五
つくゆみの　九〇
つつきのみやに　六三
つづらさはまき　二四
つぬがのかに　四三
つまがいへのあたり　七七
つまごみに　一
つまたてりみゆ　一〇九
つまのみこと　五

つまはなし　六
つままぎかねて　二
つまもたせらめ　六
つるぎのたち　三四

て

てりいまし　五八
てりいます　一〇二

と

とかまに　二八
とこのべに　三四
とこよにいます　四〇
とこよにもがも　九七
ところづら　三五

としがきふれば　二九
となかの　七五
とひしきみはも　二五
とひたまへ　七三
とほとほし　二
ともしきろかも　九六
ともにしつめば　五五
とよほぎ　四〇
とよみき　六　一〇二
とりゐがらし　四四
とりもつかひぞ　八六
とりよそひ　五

な

なをきて　六
なをりをみれば　一〇九

ながいへせこそ　六四
ながけせる　二八
ながさだめる　九〇
なかじとは　五
なかつえに　一〇一
なかつえの　四四　一〇一
なかつえは　一〇一
ながなかさまく　五
なくなるとりか　二
なこそは　六　七二
なこはさば　一〇
なこひきこし　四
なしせたまひそ　三
なすやいたとを　二
なづきの　三五
なつくさの　八八
なづのきの　七五

などさけるとめ　一八
などりにあらむを　三
ななゆく　一六
なにおはむと　九八
なにはのさきよ　五四
なはいふとも　五
なみだぐましも　六三
ならをすぎ　五九

に

にぐろきゆゑ　四三
にげのぼりし　九九
にこやがしたに　六
にしふきあげて　五六
にはすずめ　一〇三
にはつとり　二

にひなへやに　一〇一　一〇二
にひばり　二六
にほどりの　三九

ぬ

ぬえくさの　三
ぬえはなきぬ　二
ぬすみしせむと　二三
ぬてゆらぐも　一一二
ぬなはくり　四五
ぬばたまの　四五

ね

ねしくをしぞも　四七
ねじろの　六二

ねだるみや　一〇一
ねばふみや　一〇一
ねむとしりせば　七六

の

のちは　三
のちもくみねむ　九二
のちもとりみる　九〇
のびるつみに　四四

は

はかせるたち　四八
はけるたち　二四
はさのやまの　八四
はしけやし　三三

はしたての　七〇　七一
はだあからけみ　四三
はたたぎも　五
はたはりだて　九〇
はつせのかはの　九一
はつせのやまの　九〇
はつには　四三
はとの　八四
はなたちばなは　四四
はなばちす　九六
はなみは　四三
はにふざか　七七
はびろ　五八　一〇二
はびろくまかし　九二
はひもとほろふ　一四　三五
はへけくしらに　四五
はまつちどり　三八

はまよゆかず　三八
はやけむひとし　五一
はやぶさわけ　六九
はやぶさわけの　六八
はらにある　六一
はりのきのえだ　九九

ひ

ひがかくらば　四
ひがけるみや　一〇一
ひくことに　九七
ひけたの　九四
ひけとりの　五
ひこづらひ　二
ひさかたの　二八
ひしろのみやは　一〇一

ひでるみや　一〇一
ひとさはに　一一
ひとしりぬべし　八四
ひとつまつ　三〇
ひととりがらし　四四
ひとにありせば　三〇
ひとはかゆとも　八〇
ひともとすげは　六五　六六
ひともとすすき　五
ひとりをりとも　六六
ひなをおへり　一〇一
ひにはとをかを　二七
ひのみかど　一〇一
ひのみこ　二九　四八　七三　一〇一
ひのみこに　一〇二
ひのみやひと　一〇三
ひはぼそ　二八

ひばりは　六九
ひるつみに　四四
ひるはくもとゐ　二二
ひれとりかけて　一〇三
ひろりいまし　一〇二
ひろりいますは　五八

ふ

ふたわたらす　七
ふなあまり　八七
ふはやがしたに　六
ふゆきの　四八
ふるくまが　三九
ふれたつ　七五

へ

へぐりのやまの　三二　九二
へつなみ　五

ほ

ほぎくるほし　四〇
ほぎもとほし　四〇
ほだりとらすこ　一〇四
ほだりとらすも　一〇四
ほだりとり　一〇四
ほつえの　一〇一
ほつえは　四四　一〇一
ほつもり　四四
ほなかにたちて　二五
ほむだの　四八

ま

まかずけばこそ　六二
まかむとは　二八
まきさく　一〇一
まきし　五
まきむくの　一〇一
まくひをうち　九一
まくひには　九一
まけるあをなも　五五
まこそに　七三
まさづこわぎも　五三
またけむひとは　三二
またまをかけ　九一
またまで　六
またまなす　九一
まつにはまたじ　八九

まつぶさに　五
まつりこし　四〇
まなばしら　一〇三
まひするをみな　九七
まひつつ　四一
まひにはあてず　四三
まへつとよ　二三
まよがき　四三
まろがち　四九

み

みえしのの　九八
みえずかもあらむ　一一三
みおすひがね　六八
みがほしくには　五九
みきぞ　四〇

みきの　四一
みしまにとき　四三
みすまるに　七
みたに　七
みだればみだれ　八一
みちとへば　七八
みちのしり　四六　四七
みつぐりの　四三　四四
みづたまうきに　一〇一
みづたまる　四五
みつみつし　一一　一二　一三
みなこをろこをろに　一〇一
みなそそく　一〇四
みのおほけくを　一〇
みのさかりびと　九六
みのなけくを　一〇
みへのこが　一〇一

みほどりの　四三
みまきいりびこはや　二三
みもろに　九五
みもろの　六一　九三
みやのぼり　五九
みやひととよむ　八三
みやひとの　八三
みやまがくりて　一一三

む

むかひをるかも　四三
むかへをゆかむ　八九
むしぶすま　六五
むなみるとき　五
むらとりの　六

め

めどりの　六七
めにしあれば　三六

も

もちてこましもの　七六
もとつるぎ　四八
もとには　九二
もとへは　五二
ものまをす　六三
ももしきの　一〇三
ももだる　一〇一
ももちだる　四二
ももづたふ　四三　一一二
ももながに　四六

もゆるいへむら　七七
もゆるひの　二五

や

やがたくとらせ　一〇四
やがはえなす　六四
やけむしばかき　一一〇
やくもたつ　一
やしまくに　二
やすくはだふれ　七九
やすみしし　二九　九八　九九　一〇五
やちほこの　二　三　四　六
やつめさす　二四
やたの　六五　六六
やにはもみゆ　四二
やふじまり　一一〇

やへがきつくる　一
やへのしばかき　一〇八
やほによし　一〇一
やまがたに　五　五五
やまごもれる　三一
やましろがはを　五八　五九
やましろに　六〇
やましろの　六三
やましろめの　六二　六四
やまだをつくり　七九
やまだかみ　七九
やまたづの　八九
やまとをすぎ　五九
やまとし　三一
やまとの　五　一六　一〇二
やまとのくにを　九八
やまとのくにに　七二　七三

やまとは　三一
やまとべに　五六　五七
やまのかひに　九二
やみしの　九九

ゆ

ゆくはたがつま　五七
ゆつまつばき　五八　一〇二
ゆふされば　二二
ゆふとには　一〇五
ゆふひの　一〇一
ゆゆしきかも　九三
ゆらのとの　七五

よ

よくすをつくり　四九
よくすに　四九
よこさらふ　四三
よさみのいけの　四五
よしときこさば　六六
よにはここのよ　二七
よのことごとに　九
よのながひと　七二　七三
よはいでなむ　四
よばひに　二
よらしな　四四
よりねてとほれ　八五

わ

わが　五九　九九
わがゐねし　九

わがいませばや　四三
わがおきし　三四
わがおほきみ　二九
わがおほきみの　六七　九八　九九　一〇五
わかくさの　五　六
わがくにみれば　五四
わかくへに　九四
わかくるすばら　九四
わがけせる　二九
わがこころ　三
わがこころし　四五
わがさけるとめ　一九
わがたたせれば　二
わがたたみゆめ　八七
わがたちみれば　七七
わがつまはゆめ　八七
わがてとらすも　七〇

わがとふいもを　七九
わがなくつまを　七九
わがなとはさね　八六
わがのぼれば　五八　五九
わがひけいなば　五
わがふたりねし　二〇
わがまつや　一〇
わがみきならず　四〇
わがみしこら　四三
わがむれいなば　五
わがもこにこむ　五一
わかやるむねを　四　六
わがゆくみちの　四四
わきづきが　一〇五
わぎへのあたり　五九
わぎへのかたよ　三三
わたりせにたてる　五二

わどりにあらめ　三
わにさのにを　四三
われゑひにけり　五〇
われはやゑぬ　一五
われわすれめや　五六

青空文庫情報

底本：「古事記」角川文庫、角川書店
1956（昭和31）年5月20日初版発行
1965（昭和40）年9月20日20版発行
※底本は索引のみ歴史的かなづかいで、その他は新かなづかいです。なお拗音・促音は小書きではありません。
入力：川山隆
校正：しだひろし
2011年6月21日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

古事記
歌謡各句索引

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　武田祐吉
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/